

野田ロータリークラブ週報

第 3061 回例会 (1 月 30 日)

第3053号 2023.2.6発行



イマジン ロータリー

2022-23年度 ロータリーのテーマ 地区:「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう!」
野田:「今こそロータリー」

■創立:昭和31年5月 ■例会日:毎週月曜日 PM12:30~13:30

例会場 事務局 野田商工会館内5F(櫻のホール)

〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL 04(7125)0061 FAX 04(7125)0055

会 長: 浅野 泰泉 幹 事: 森下 芳夫

会長エレクト: 三浦 直哉 副 幹 事: 白島 智子

副 会 長: 古谷 光裕 発行責任者: 伊東 真也

第3061回 例会

点 鐘 浅野 泰泉 会長
司 会 山本 和広 SAA
ソ ン グ それでこそロータリー

会 長 挨 拶 浅野 泰泉 会長



先週土曜日に、三浦会長エレクトとロータリー財団委員会大澤委員長と地区ロータリー財団統括委員会補助金セミナーに出席しました。こちらの報告は、後ほど三浦会長エレクトからございます。

今、この時期様々な講演会セミナーが多くなっています。半期が終わり立ち上げがそれぞれ終わって、様々な運動取組が活発になっています。

私は三浦会長エレクトと電車に乗って毎回千葉市へ行くのですが、隣合せて1時間半一緒に移動していると、様々な話ができます。そのなかで、事業の取組みをじっくり聞けました。今の会社を立ち上げるまでの修行時代から水処理管理事業で起業し大きな苦難を乗り越えて、独自の水処理の設計製作施工会社に進化成長しています。三浦さんは、自分の所で設計し、自分の所で実験をし、自分の所で製作をする体制ですからコストに無駄がないのですね。独自の技術で実績を上げているものですから人から人へ紹介があって、かなり広範囲に全国規模と言っていいほど仕事が展開しています。ぜひ、三浦さんの隣に座り、じっくりと聞かれる事をお勧めします。まさしく職業奉仕です。その職業奉仕が電車の中でじっくりと出来たというご紹介でした。

また、ロータリー財団から野田RCを通して2人の女性を奨学生として送り出しました。そのため補助金も毎年このセミナーからスタートしていきます。

当クラブには二つの同好会があります。今日も例会の後に俳句同好会があります。毎月、活発な句会があり、会報誌ロータリーの友にも、度々掲載されています。それとゴルフ同好会があります。8名の新入会員の皆さんはぜひこの同好会に参加して、ロータリーライフを楽しまれる事をお勧めします。

■ゲスト



JIM-NET(日本イラク医療支援ネットワーク)
海外事業担当 齊藤 亮平 様

●御結婚祝い●



加藤 栄作 会員 (1月 1日)

【出席】今回分(1月30日)
会員63名中53名出席(84.13%)

☺ニコニコボックス☺

古谷 光裕 会員

2月3日は節分会(せつぶんえ)です。家内安全・開運招福の福豆です。ご利益がありますように！！

待山 弘 会員

先週26日に千葉県庁にて熊谷知事より弊社株SANAIが「ちばの力 中小企業・小規模企業」表彰を頂く事ができました。お陰様です！熊谷知事スラッとしていてすごくイケメンでした。

加藤 栄作 会員

結婚祝いありがとうございます。

委員会報告

三浦 直哉 会長エレクト



1月28日浅野会長と一緒に地区補助金管理セミナーに参加してきました。これは地区主催の国際ロータリー財団運動で皆さんの活動を支援しようとするプログラムです。今までは、野田ロータリークラブでは申請していませんでしたが、来年度は地域の文化歴史の普及活動でチャレンジしようと考えています。申し込み期限が3月末までとかいろいろな条件があり難しい事もありますが頑張ってみようと思っています。皆様も関心を持って見守って下さい。

ロータリー情報委員会

岡安 誠人 委員長



例会終了後1時間の予定で研修会兼新入会員オリエンテーションを開催します。講師は栗林会員です。メイクアップ対象の研修会です。次回は2月20日の例会終了後です。



第14グループ合同ゴルフコンペの案内

幹事報告

森下 芳夫 幹事



- 1) 第2790地区主催 環境セミナーが3月4日(土)に開催されます。加藤栄作会員が代表者を務めるエパークリーン(株)様が野田RCを代表して発表をすることになりました。
- 2) 野田地区保護司会より大澤康人会員が千葉県保護司会連合会長表彰を受けました。おめでとうございます。
- 3) 浅野会長に野田青年会議所新年祝賀会への出席のお礼状が届いております。
- 4) 2月10日(金)開催予定のIMへの野田RCからの出席者は37名となりました。
- 5) 米山梅吉記念館への100円募金(合計6,400円)をいたしました。

卓話

国際奉仕委員会
中野 祐三郎 委員長

JIM-NET(日本イラク医療支援ネットワーク)海外事業担当 斉藤 亮平 様



「中東での生活とイラクにおける医療支援活動について」

卓話にて、中東での生活と医療支援活動についてお話をいただきました。前半は中東での生活を通して見聞してきた現地の文化や食について、後半では現在イラクで行っている小児がん支援についてお伝えいたしました。中東と聞くと、危険なイメージを持つ方は多いことと思います。実際に私が住んだことのあるシリアやイラクという国は、インターネットで検索すると、荒れ果てた大地、武器を手にした兵士たち、難民となった人々の写真などが多く出てきます。しかし実際に住んでみると、報道とは異なる景色や生活があり、人々との交流があります。現地のおもてなし精神の高さや農作物や現地の料理など、メソポタミア文明が発祥した地域を「紛争・戦争」とは違った角度から紹介しました。

続いて、現在私が所属しているJIM-NET(日本イラク医療支援ネットワーク)がイラクで実施している小児がん支援について概要と現状を報告しました。医師の鎌田實が代表を務めるJIM-NETでは、湾岸戦争以降に急増した小児がんの支援を2004年より継続しています。度重なる戦争や混乱の中、イラクの経済は破綻し、人々は疲弊しています。慢性的な予算不足のせいで医療や保健サービスも行き届いていません。特に小児がんの支援を行う国際機関やNGOは皆無に等しく、JIM-NETでは医薬品、院内学級、カウンセリング、宿泊施設の提供など、包括的な支援を実施しています。厳しい治療環境の中でも、院内学級で前向きに学ぶがんの子どもたちが描いた絵が缶になっている「チョコ募金」や「Coffee for peace」の紹介をさせていただきました。卓話終了後にロビーにて販

売した際には、皆様から温かい応援を頂きました。
この度は貴重な機会をいただきまして、誠にありがとうございました。少しでも中東地域の様子、イラクにおける小児がん支援を取り巻く状況を知っていただけましたら幸いです。



◆例会終了後

勉強会兼新入会員オリエンテーション
講師 栗林 徹 会員



今週のトピックス

一月三十日 俳句同好会句会(第93回)

兼題 初詣・寒牡丹

ほんのりと紅のぞかせし寒牡丹 (山下)

徳利の御酒供える初詣 (山下)

菩提寺の参道飾る冬牡丹 (茂木七)

晴着減りペットの増へる初詣 (茂木七)

張りつめる空気が冴える初詣 (山本)

吐く息に丹色輝く寒牡丹 (山本)

もみじ手にわが手を添へてお年玉 (高梨)

北風に挑みひるまぬ初鶉 (高梨)

二階から紅一輪の寒の梅 (村上)

冬庭の木梢に小鳥類ゆるむ (村上)

餅花を潜りくぐりて浅草寺 (佐野)

わらぼっちかぶりて可愛い寒牡丹 (佐野)

次回 二月六日
兼題 早春(春浅い)・梅

野田ローターリークラブ 例会・卓話予定表

| 月日 | 卓話・行事 | 月日 | 卓話・行事 |
|----------|-----------------------------|----------|--------------|
| 2月 6日(月) | 会員卓話(天野克美会員) | 2月27日(月) | 新入会員自己紹介4名 |
| 2月10日(金) | I・M(インターシティミーティング)けやきのホール3階 | 3月 6日(月) | 会員卓話(染谷康雄会員) |
| 2月13日(月) | 振替休会(2/10:1・M分) | 3月13日(月) | 会員卓話(家田真人会員) |
| 2月20日(月) | 新入会員自己紹介4名 | 3月20日(月) | クラブ協議会 |